

令和8年6月23日

北海道大学大学院水産科学研究院（水産資源開発工学分野）
における教員（准教授）の公募について

北海道大学大学院水産科学研究院では、下記の要領により教員（准教授）を公募します。

1. 公募人員：准教授 1名 常勤（任期なし）
2. 所 属：（雇入れ直後）大学院水産科学研究院海洋応用生命科学部門
水産資源開発工学分野
（変更の範囲）大学の定める場所
3. 専門分野：生物化学工学（特に、水産生物を利用したカーボンニュートラルに資するバイオ
素材の生産と利活用に関する研究）
4. 職務内容：
（雇入れ直後）大学院水産科学院及び水産学部（全学教育を含む）に係る教育・研究に従事す
るとともに、大学院水産科学研究院、大学院水産科学院及び水産学部の運営等
に従事
（変更の範囲）大学の定める業務
5. 主な担当授業科目：
大学院水産科学院：水産資源開発工学特論とそれに関連する科目（講義、特別実験、演習
等）
水産学部：資源機能化学科の科目（化学工学に関連する講義、実験、演習、実習等）
全学教育科目：水産科学に関連する全学教育科目
6. 応募資格：
（1）博士の学位を有すること
（2）専門分野に関連した優れた研究業績を有すること
（3）大学院水産科学院及び水産学部において授業を担当できること
（4）教育・研究及び大学院水産科学研究院の運営等に積極的に取り組めること
（5）業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること
7. 採用予定日：令和9年3月1日
8. 試用期間：あり（3ヶ月）
9. 給 与：本学給与規程による
10. 勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用
（※1日に7時間45分労働したものとみなす）
11. 健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
12. 募集者の名称：国立大学法人 北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙
14. 応募書類（以下の（1）～（6）については、書類各1部とそれらを1つのPDFファイルにま
とめたものを提出してください）
（1）履歴書（書式任意、ただし氏名、生年月日、現住所、メールアドレス及び電話番号等

の連絡先、顔写真、高等学校卒業からの学歴、職歴、受賞歴、学位名、学位取得機関、学位取得年月と学位論文題名を記載すること)

(2) 研究業績一覧：原著論文(審査制の有無に応じて区別すること)、著書、総説、特許、シンポジウム等における発表(基調講演・招待講演には末尾に＊を付すこと)、その他、の項目に分けて記載すること

(3) 主たる研究内容の解説(2,000字以内)

(4) 教育・研究及び大学の運営に関する抱負(2,000字程度)(なお大学等での教育経験がある場合は講義、実験、実習等の担当歴、大学院生の研究指導歴、社会における教育普及活動等を記載した教育業績一覧を抱負書に添えること)

(5) その他の業績一覧(大学、学会、社会における活動、研究費取得歴、その他特記すべき事項)

(6) 応募者について照会できる方2名の氏名、職名及び連絡先

(7) 研究業績別刷(すべての研究業績のPDFファイルをCD-R, DVD-R, またはUSBメモリに収めて提出すること)

＊(1)～(7)のPDFファイルは、全て1つのメディアに収めて提出してください

15. 応募期限：令和8年8月24日(月曜日)午後5時 必着

16. 応募書類提出先：

〒041-8611 北海道函館市港町3丁目1-1

北海道大学 大学院水産科学研究院 人事選考委員会 委員長 井上 晶

＊封筒表面に「教員応募(水産資源開発工学分野准教授)」と朱書きし、簡易書留、レターパック等の追跡可能な郵便で送付してください。応募書類は返却しません。なお、応募書類に含まれる個人情報は、選考目的以外には使用しません

＊人事選考委員会による応募者の面接及び追加書類の提出を求める場合があります。ただし、面接に要する旅費は支給しません。なお、面接はオンラインで実施する可能性もあります

17. 結果通知方法

電子メール

18. 問い合わせ先：

〒041-8611 北海道函館市港町3丁目1-1

北海道大学 大学院水産科学研究院 教授 井上 晶

電話番号：0138-40-8591

＊メールアドレス：inouea21 AT fish.hokudai.ac.jp (メール送付時にはATを@に置き換えてください)

＊本研究院に関する詳細はホームページ<https://www2.fish.hokudai.ac.jp/>をご覧ください

19. その他：

(1) 当該分野は以下の教員から構成されています(令和8年4月1日現在)

教授：岸村栄毅，清水宗敬；准教授：丸山英男，熊谷祐也

(2) 本部局における水産資源開発工学分野の位置づけを踏まえた、教育・研究体制の将来的検討について意見があれば、提出書類「教育・研究及び大学の運営に関する抱負」に記載すること

(3) 北海道大学では、すべての研究者の教育・研究活動と生活の両立支援・活躍環境整備に努めています。具体的な支援等の情報については、DEI 推進本部ウェブサイト(<https://www.dei.hokudai.ac.jp/>)をご覧ください。